










太刀洗通信所空気調節装置保守点検

件名	太刀洗通信所空気調節装置保守点検							
図面名称	表紙							
縮尺	—	図面番号	1 / 34	作成年月日	令和7年6月5日			
業務隊長	管理科長	営繕主任	管財	工事企画	施設管理	営繕係	電気係長	作成者
								
陸上自衛隊小郡駐屯地業務隊 管理科								

仕 様 書

1 件 名

太刀洗通信所空気調節装置保守点検

2 場 所

福岡県朝倉郡筑前町下高場宇市沼1376-2 太刀洗通信所(A・B地区)
福岡県朝倉郡筑前町東小田宇昭和(C地区)

3 概 要

太刀洗通信所における空気調節装置の保守点検整備

- (a) 空気ヒートポンプパッケージエアコン等(表-1 保守点検機器一覧)の保守点検及び運転調整。
- (b) 空気ヒートポンプパッケージエアコン(表-2 故障診断機器一覧)の故障診断。
- (c) 空気ヒートポンプパッケージエアコン(表-3 部品交換機器一覧)の部品交換。
- (d) 空気ヒートポンプパッケージエアコン(表-4 室内機洗浄機器一覧)の室内機分解洗浄。

4 一般事項

- (a) 本役務に際しては、本仕様書、建築保全業務共通仕様書及び各製造メーカー機器取扱要領に基づき実施する。
- (b) 写真は、作業前・作業後・主要な作業段階毎及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事用写真帳に整理後、1部提出する。なお、写真データについては、確実に消去すること。
- (c) 作業中、他の箇所に汚損又は破損等を及ぼした場合は、速やかに監督官に報告するとともに受注者の責任において速やかに現状復旧するものとする。
- (d) 作業中の安全管理には十分留意し、事故等が発生しないよう万全を期す。
- (e) 本役務に伴う通信所及び建物施設等への立入り、その他制限事項は、当通信所の諸規則に従うこととし、必要の都度監督官より指示する。
- (f) 本仕様書及び作業に際し疑義を生じた場合は、監督官と協議した後、実施する。

5 特記事項

- (a) 保守点検項目は、空気調節装置保守点検表(別冊)に定めるところによる他、メーカーの点検要領に基づき実施するものとする。
- (b) 保守点検後、各隊舎の吹き出し口の温度測定を実施し報告書を提出すること。
- (c) 各冷却塔の点検の際、フィルター及びY型ストレーナーの清掃を実施するものとする。
- (d) 使用する部品はすべて新品かつ監督官の検査に合格したものを使用し、出荷証明書を提出すること。
- (e) 作業完了後、保守点検内容に従った保守点検報告書を作成し、監督官に提出する。
- (f) 要整備場所を発見した場合は、その旨結果報告書に記入すると共に、監督官にその修理方法について報告助言及び見積書を提出すること。
- (g) 点検完了後、試運転及び完了検査を実施する。

表-1 保守点検機器一覧

建物番号	建物名称	機器名	型式	メーカー	形 式		電動機出力(kW)	台数
					(室外機)	(室内機)		
1	隊舎	空冷ヒートポンプビル用マルチエアコン	マルチ型	三菱電機	PUSY-FP224MH2	PLFY-P36LMG7×2 PLFY-P45LMG×3	4.39	1
		空冷ヒートポンプビル用マルチエアコン	マルチ型	三菱電機	PUSY-FP224MH2	PLFY-P45LMG7 PLFY-P71EMG8 PLFY-P36LMG7 PLFY-P36EMG8	4.39	1
19	局舎	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り4方向	三菱電機	PUZ-ERMP40SKA4	PL-ERP40EA5	0.8	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り4方向	三菱電機	PUZ-ERMP45SKA4	PL-ERP45EA5	0.9	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井埋込型	三菱電機	PUZ-ERP224KA10	PE-RP112DA13×2	4.6	2
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井埋込型	三菱電機	PUZ-ERP280KA10	PE-RP140DA13×2	6	2
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P280SDM-E	PFAV-P670DM-E1	5.3 +7.4	3
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P400SDM-E	PL-RP40LA12	0.8	1
21	庁舎	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り	日立	RAS-GP50RSHJ3	RPC-GP50K3	0.75	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り1方向	日立	RAS-GP45RSHJ3	RCIS-GP45K2	0.65	1
		空冷ヒートポンプビル用マルチエアコン	マルチ型	日立	RAS-AP160TG	RCI-GP71K3×2	3.11	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	同時吊り(天井吊り4方向)	三菱電機	PUZ-ERMP224KA	PL-ERP112EA9×2	4.6	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	同時吊り(天井吊り4方向)	三菱電機	PUZ-ERMP80HA11	PL-RP40LA17×2	1.6	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-RP224DMJ×2	PFAV-XP450DMJ	4.67×2	1
24	警衛所	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	同時吊り(天井吊り4方向)	三菱電機	PUZ-ERMP80HA12	PL-RP40LA18×2	1.6	1
25	機械室	パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P560DM-E	PFAV-P560DM-E1	10.9	3
27	受電室B	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り4方向	三菱電機	PUZ-ERMP63KA11	PL-ERP63EA9	1.3	1
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り	三菱電機	PUZ-ZRMP224KA	PC-RP224BA17	4.6	2
28	隊舎	水冷式冷房ユニット	水冷式	三菱電機	MCRV-P600E		9.7+5.3	1
29	隊舎	冷却塔(冷却能力76.74kW)	開放型	空研	SCR-20Ro		0.75	1
		空冷ヒートポンプビル用マルチエアコン	マルチ型	三菱電機	PUSY-FP140MH	PDFY-P28MG7×2 PDFY-P22LMG7 PDFY-P36LMG7	3.05	1
30	機械室	パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P280DMJ1	PFAV-P280DMJ1	5.1	1
31	局舎	パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHK-P224AW-A	PFAK-P224AW-A	5.5	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUR-P224AW-A×2	PFAK-P450AW-A	5.5×2	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUSY-FP224MH2	PLFY-P36LMG7×2 PLFY-P22LMG7 PLFY-P22EMG8×2 PLFY-P28LMG7	4.39	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUD-P224SCM-E×2	PFD-P450CM-E-6	4.9×2	4
33	局舎	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井埋込型	三菱電機	PUZ-ERMP63KA11	PE-RP63CA14	1.3	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P280SDM-J1 PUHV-P400SDM-J1	PFAV-P670DMJ1	5.1 +7.40	1
35	受電室A	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り	三菱電機	PUZ-ZRMP224KA	PC-RP224BA17	4.6	2
36	機械室	パッケージ型空気調和器	床置直吹出し	ダイキン	RZCP280P	FVYCP280M	1.6+4.5	1
37	シャワー	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り	ダイキン	RZYP224AAR	RZYP224AAR	3.4	1
40	局舎	パッケージ型空気調和器	床置型	日立	RAS-NP450CHV2	RP-NP450GSP1	6.0+4.4	2
		空冷空調機(電算機室用)	床置直下吹出し	日立	RCR-P530AC1	RP-P530ACV1	3.75+3+4.4	5
		空冷ヒートポンプパッケージエアコン	同時吊り(天井吊り4方向)	日立	RAS-AP112HVW3	RCI-AP56K1×2	1.8	1
41	機械室	パッケージ型空気調和器	床置直吹出し	三菱電機	PUZ-ZRMP224KA6	PC-RP224BA8	4.3	2
43	機械室	パッケージ型空気調和器	床置直吹出し	日立	RAS-AP280HVW2	RPV-AP280K	5.8	1
47	体育館	パッケージ型空気調和器	床置直吹出し	ダイキン	RZCP280MK	FVCP280MKR	2.7+4.5	1
		パッケージ型空気調和器	床置型	三菱電機	PUHV-P400SCM-E PUHV-P500SCM-E×2	PFAV-P1400CM-E-L +12.0×2	10.1 +12.0×2	1
48	機械室	パッケージ型空気調和器	床置直吹出し	三菱電機	PUHV-P224DM-E	PFAV-P224DM-E	4.2	1
49	受電所	空冷ヒートポンプパッケージエアコン	天井吊り4方向	日立	RAS-GP112RSH1	RCI-GP112K1	2.05	1

※室内機コンプレッサ機器

件 名	太刀洗通信所空気調節装置保守点検				
図面名称	仕様書(1)				
縮 尺	—	図面番号	2 / 4	作成年月日	令和7年6月5日

表 - 2 故障診断機器一覧

建物番号	建物名称	機 器 名	形 式	保守台数	備 考
19	局 舎	ルームエアコン	三菱電機 MSZ-ZXV2217-W	1	冷媒ガス漏洩調査を含む

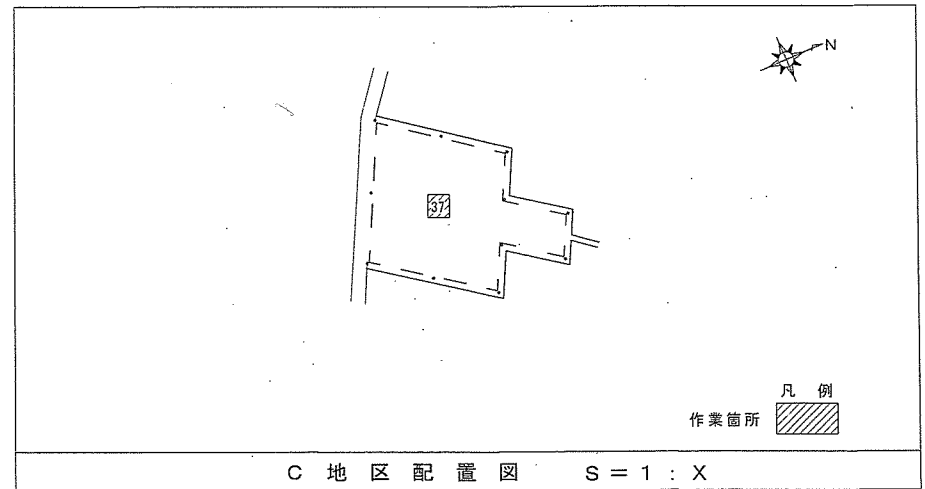
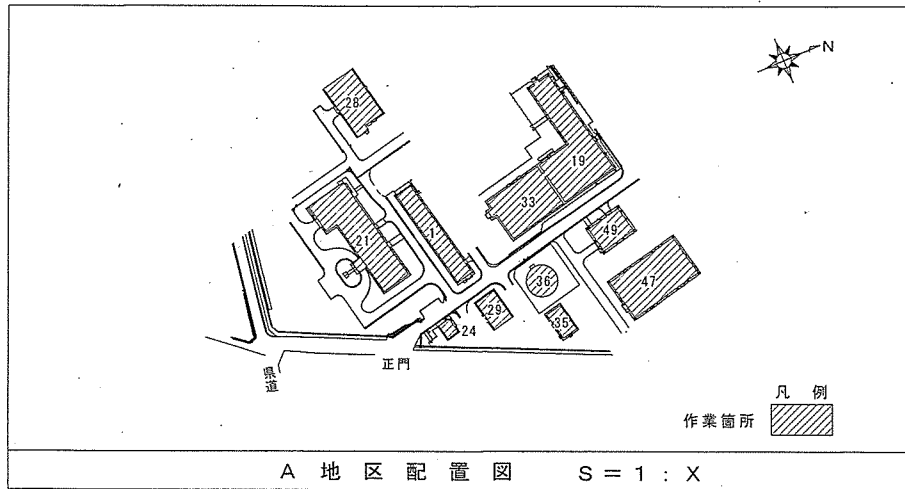
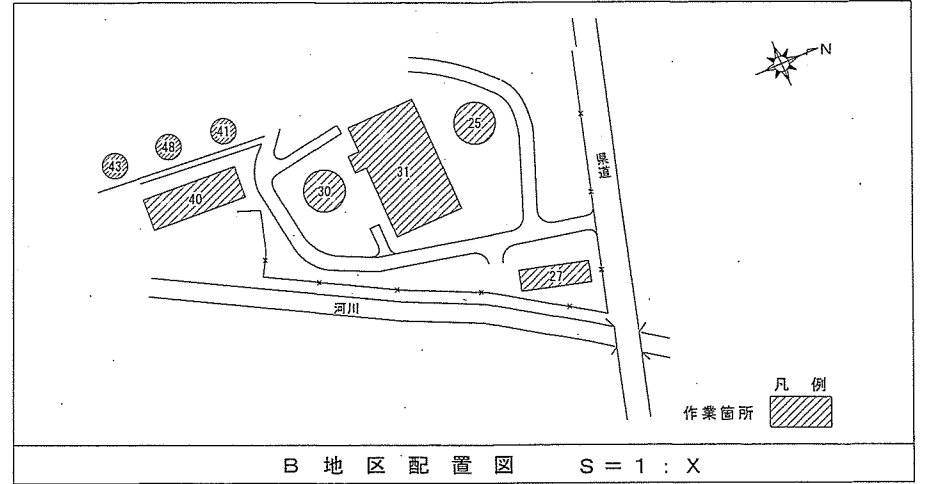
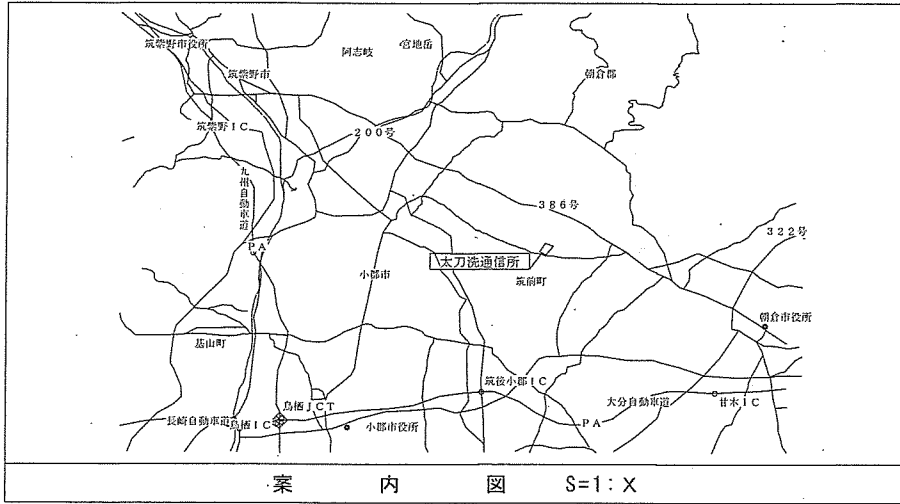
表 - 3 部品交換機器一覧

建物番号	建物名称	形 式	保守台数	交 換 部 品
33	局 舎	ダイキン FVYCPS60MR	1	室内機 Vベルト(B-43×2)
40	局 舎	日立 RP-HP450CSP1	2	室内機 Vベルト(B-48×1)
		日立 RP-P530ACV1	5	室内機 Vベルト(B-48×2)

表 - 4 室内機洗浄機器一覧

建物番号	建物名称	機 器 名	形 式	保守台数	備 考
49	受電所	空冷ヒートポンプ・ハブケーシングエアコン	日立 RC1-GP112K1	1	天井カセット4方向

件 名	太刀洗通信所空気調節装置保守点検				
図面名称	仕様書(2)				
縮 尺	—	図面番号	3 / 4	作成年月日	令和7年6月5日
陸上自衛隊 小郡駐屯地業務隊 管理科					



件名	太刀洗通信所空気調節装置保守点検				
図面名称	案内図・配置図				
縮尺	—	図面番号	4 / 4	作成年月日	令和7年6月5日
陸上自衛隊 小郡駐屯地業務隊 管理科					

太刀洗通信所空気調節装置保守点検表

(令和7年度)

チリングユニツト点検表

点検項目	点検及び保守内容	判定	備考
1 基礎・固定部	① き裂、沈下等の異常の有無の点検。		
	② 固定金具の劣化、固定ボルトの緩みの有無の点検。		
	③ 防振材、ストッパー等の劣化、緩みの有無の点検。		
2 外観の状況			
ア 本体	腐食、変形、破損等の劣化の有無点検		
イ 保冷材	損傷及び脱落の有無の点検。		
3 内部の状況			
ア 熱交換機	ファンコイルの汚れ、損傷等の有無を点検する。		
4 付属品			
ア 温度計及び圧力計	① 正常値を指示していることの点検。		
	② 取付け部等の漏れの有無の点検。		
	③ 汚れ及び損傷の有無の点検。		
イ 安全弁	漏れの有無及び作動の良否の点検。		
5 電気系統			
ア 操作及び動力回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
イ 端子	緩み、変色及び破損の有無を点検。		
ウ クラウンスイッチ	① 温度の異常の有無の点検。 ② 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
エ 盤	異物の付着、緩み及び変形の有無の点検。		
オ 電磁開閉器	劣化の有無、異音の有無の点検。		
カ 接地	① 断線及び緩みの有無を点検する。		
	② 接地抵抗を測定し、その良否の確認。		
6 保安装置			
ア 圧力開閉器	設定値で作動することを確認する。		
イ 吐出ガス温度センサー	作動の良否を点検する。		

チリングユニット点検表

点検項目	点検及び保守内容	判定	備考
ウ 断水リレー	作動の良否を確認する。		
エ インターロック	作動の良否を確認する。		
オ 冷水凍結防止サーモ	作動の良否を確認する。		
カ 可溶栓	変形、破損等の有無を点検する。		
7 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。 ② 配管の損傷・接触・摩擦・腐食・へこみ等の劣化の有無を点検する。		
8 潤滑油系統	油の汚れの有無及び油量の適否の点検する。		
9 冷水及び冷却水系統	① 漏れの有無を点検する。 ② 弁の開閉の良否を点検する。		
10 排水	通水試験を行い、流れに支障のないことを確認する。		
11 運転調整			
ア 音及び振動	異常のないことを確認。		
イ 主電源電圧及び電流	① 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認する。 ② 主電流及び圧縮機電流が規定値内にあることを確認する。		
ウ 冷媒ガス	高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガスの状態を把握するために必要な計測を行い、その値が許容範囲内にあることを確認する。		
エ 冷凍機油	油圧、温度等を計測し、その値が許容範囲内にあることを確認する。		
オ 熱交換状況	冷媒の液温、冷却水及び冷水の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。		
カ 自動制御	温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で確実に作動することの確認。		

冷却塔

点検項目	点検及び保守内容	判定	備考
1 基礎	① 亀裂、沈下等の異常の有無を点検する。		
	② 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無を点検する。		
	③ 防振装置の損傷等の劣化の有無を点検する。		
	④ 防振装置スットパパーの緩み及び劣化の有無を点検する。		
2 外観の状況			
ア 本体	損傷、変形及び汚れの有無を点検する。		
イ 散水装置	① 損傷、変形、錆及び汚れの有無を点検。		
	② 散水穴の目詰まりの有無の点検。		
	③ 散水管の回転が円滑であることを確認する。		
ウ 熱交換器 (密閉型に限る)	コイルの汚れ及び損傷等の劣化の有無を点検する。		
エ エリミネーター	損傷及び変形及び目詰まりの有無の点検。		
オ ルーバー	損傷、変形及び目詰まりの有無を点検。		
カ 充填剤	① スケール等の異物の付着状況を点検する。		
	② 目詰まりの有無を点検する。		
	③ 座屈、変形等の劣化の有無の点検。		
キ 骨組み及び脚	① 損傷、変形及び腐食等の劣化の有無を点検する。		
	② 固定金具の劣化、組立ボルトの緩みを点検する。		
ク 梯子及び点検扉	損傷、変形及び腐食等の劣化の有無を点検する。		
3 水槽			
ア 本体	① 内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検する。		
	② 水漏れがないことを確認する。		
	③ 水位が規定の位置にあることを確認する。		

冷却塔

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判 定	備 考
イ 給水装置	ボールタップ等が確実に作動することを確認する。		
ウ ストレナーナー	目詰まり及び損傷等の劣化の有無を点検する。		
エ フレキブルジョイント	接続部の緩み、腐食等の有無の点検。		
4 送風機			
ア 羽根車	① 損傷、腐食等の劣化及び汚れの有無を点検する。 ② 回転に支障のないことを確認する。		
イ ファンケーシング	損傷、腐食等の劣化の有無を点検。		
ウ 軸受	① 軸が円滑に回転することの確認。 ② 油量の適否を点検する。		
エ 電動機	① 損傷、腐食等の劣化の有無の点検。 ② 円滑に回転することを確認する。 ③ 絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。		
オ ベルト	① 張り具合の適否を点検する。 ② 損傷、摩耗の劣化の有無を点検。		
カ プーリー	損傷、摩擦等の劣化の有無を点検。		
5 散水ポンプ (密閉型に限る)			
ア 本体	汚れ及び損傷、腐食等の劣化の有無を点検する。		
イ 電動機	① 絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ② 回転方向が正しいことを確認する。 ③ 電流が定格値内であることを確認する。		
6 凍結防止装置	① サーモスタットが設定値で確実に作動することを確認する。 ② ヒータの作動電流が定格電流以下にあることを確認する。 ③ ヒータの絶縁抵抗値を測定し、その良否を確認する。		

冷却塔

冷却塔				
点検項目	点検及び保守内容	判定	備考	備考
7 運転調整	① 電動機の回転方向が正回転であることを確認する。			
	② 音及び振動に異常のないことを確認する。			
	③ 電源電圧の変動が規定内にあることを確認する。			
	④ 運転電流が定格値以下にあることを確認する。			
	⑤ 散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認する。			
	⑥ 散水が均一に分解していることを確認する。			
	⑦ 水槽の水位が運転前、運転後の状態で正しいか確認する。			

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機

点 検 項 目	点 検 及 び 保 守 内 容	判 定	備 考
1 基礎・固定部	① き裂、沈下等の異常の有無を点検。		
	② 固定金具の劣化、固定ボルトの緩みを点検する。		
	③ 防振材、ストッパー等の劣化、緩みの有無を点検する。		
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検。		
3 冷房切替え	補助電気ヒーター、加湿器の電源遮断をするとともに自動制御機器の切替え、作動確認を確実に行う。		
4 暖房切替え	補助電気ヒーター、加湿器の電源投入並びに自動制御機器の切替え及び作動確認を行う。		
5 水系統			
ア 加湿用給水	① 弁の開閉を確認する。		
	② 漏れ及び汚れのないことを確認。		
イ ドレンパン	汚れ、さび、腐食等の有無を確認。		
ウ ドレン排水	本体のドレン排水確認を行い、支障のないことを確認する。		
6 電気系統			
ア 操作及び動力回路	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認。		
イ 端子	緩み、変色及び破損の有無を点検。		
ウ 操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を確認する。		
エ クラックケースヒーター	通電、発熱状態の異常の有無を確認。		
7 送風機			
ア Vベルト	弛み、亀裂、摩耗等の有無を点検。		
イ 軸受	音、振動等の異常の有無を点検する。		
ウ 羽根	汚れ及び損傷等の有無を点検する。		
キ 電動機	回転方向が正回転であることを確認。		
8 エアフィルター			
ア ろ材	詰まり、損傷等の有無を点検する。		
イ 枠	損傷等の劣化の有無を点検する。		

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機

点検項目	点検及び保守内容	判定	備考
9 冷媒系統	① ガス漏れの有無を点検する。		
	② 配管の損傷等の有無を点検する。		
10 熱交換器	ファンコイル及び凝縮器の汚れ、損傷等の有無を点検する。		
	① 作動の良否を確認する。		
11 加湿器	② 汚れ、損傷等の有無を点検する。		
12 保安装置			
ア インターロック	① 冷却水ポンプの接点及びフローズリフ接点の作動の良否を点検する。		
	② 電気ヒーターの場合、通電は送風運転と連動して作動することを確認する。		
イ 圧力開閉器	作動の旅費を確認する。		
ウ 可溶栓又は安全弁	ガス漏れ及び変形の有無えお点検。		
エ 温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無を点検。		
オ 過熱防止器	作動の良否を確認する。		
カ 圧力計	指示値が正常であることを確認する。		
13 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、圧力制御、容量制御等が設定値で作業する。		
14 運転調整			
ア 電源電圧	① 供給電源電圧に異常のないことを確認する。		
	② 運転時における電圧変動が規定値内にあることを確認する。		
ウ 運転電流	① 主電流及び圧縮機電流が定格以下にあることを確認する。		
	② 送風機の電流に異常がないことを確認する。		
	③ 電気ヒーターの電流が定格値にあることを確認する。		
	④ 加湿器の電流に異常がないことを確認する。		
エ 冷凍機油	汚損劣化及び油量の適否を点検する。		

空冷ヒートポンプ式パッケージ型空気調和機

点検項目	点検及び保守内容	判定	備考
オ 熱交換状況	冷媒、冷却水、温水及び吹き出し空気の温度等を点検し、熱交換状況が正常であることを確認する。		
カ 除霜装置	検知作動並びに四方弁動作の良否を点検する。		
キ 音、振動	異常のないことを確認する。		